

建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在サウジアラビア日本国大使館

記入日 2015年11月5日

1. 現地の建設・不動産市場に係る経済情報

該当なし

2. 建設業制度、入札契約制度、不動産業制度の改正動向

○21日 アラブニュース紙 (<http://www.arabnews.com/news/823421>)

都市開発計画区域にある空地に 100SR/m² の税金を科すことが決定した。現在 30 日間の猶予期間を設けることについて諮問評議会で検討されている。これによって住宅コストを下げるのが狙いであるが、逆にコストを上げるという意見も出ている。

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙
1	パーレーン運輸通信省の Mariam 次官は現在 F/S 中のサウジとの連絡道路計画は今年中に決定が下されると述べた。海上部分は 20KM で鉄道専用橋か鉄道・道路併用橋のいずれかになる。	6日 MEED
2	NCB 発行の四季報によれば今年第 2 四半期の全国の建設工事の成約額は 828 億 SR であり前期より大きく回復した。道路住宅関連が全体の 57%、475 億 SR で最も多く、電力部門は 14% であった。上半期としては石油価格下落にもかかわらず前年同期を 13% 上回ったが、2016 年は弱含みの見込み。	7日 アラブニュース
3	財務省は今年一杯公共事業の発注を見合わせるよう関係官庁に指示を出した。26 億 US\$ のマッカ・メトロ事業、13 億 US\$ の Waad A-Shammal 発電プロジェクトも対象となる。今年の予算の赤字は GDP の 20% に達するとの見通しもあり、7 月には 2007 年以来となる 40 億 US\$ の国債が発行された。	8日 MEED
4	サウジとオマーンを直結シルブ・アルハリ砂漠を横断する道路が完成した。従来の道路は UAE 経由で 2,000km あったが、これにより距離が 800km 短縮され、また国境通過時間が短縮される。サウジ側 519km の砂漠の道路建設は困難を極め 16 億 SR を費やした。	8日 アラブニュース

5	海水淡水化公団(SWCC)は日産 40 万立方メートルの逆浸透膜 (RO)方式造水プラント Jeddah 4 を入札にかけた。締め切りは 12 月 1 日、完成は 2019 年の予定。	8 日 MEED
6	サウジの建設業界は今後数年間成長し続けることが予測される。計画中もしくは実施中の事業費は 3.75 兆 SR 以上である。サウジをより成長・発展させるため、サウジ政府は 2015 年予算では運輸・インフラ部門に最大の 6,300 億 SR を割り当てた。	11 日 サウジガゼット
7	財務省は今年の支払い窓口を例年より 1 ヶ月早く閉める予定である。今年の前算の赤字は 1,200 億 US\$以上になると見込まれ、支出の締め付けを行う。支払いの最終期限は 11 月 15 日とされ、これは昨年 の 12 月 18 日より 1 ヶ月以上も早い。	13 日 Gulf News
8	116 億 US\$を投入して建設されたキング・アブドゥラー金融地区は地元市場には大きすぎて、事務所スペースと宿泊施設の供給過剰となることが予測される。実際、金融地区北部のいくつかの建物は既にキャンセルされた。また、賃貸料が 1m ² あたり 3,000~4,000SR と高いことも一因として考えられる。	16 日 アラブニュース
9	ハラマイン鉄道の運賃は、マッカ~ジッダ間が 20SR、マッカ~マディーナ間が 110SR である。ジッダ~マッカ間は 1 時間に 7 本、マッカ~マディーナ間は 30 分ごとに運行予定。乗客の安全を保障するため、10 ヶ月前から試運転を実施している。	18 日 サウジガゼット
10	国内の建設業は数多くのプロジェクト、特に社会・交通インフラ関連プロジェクトを抱え、今後数年間は成長を続ける見通しである。不動産分野 2.2 兆リアル、インフラ分野 1.3 兆リアル、そのうち進行中のものは 82%ある。	19 日 サウジガゼット
11	都市・村落省は、17 の中小都市を開発するための事業を実施する予定である。これによって、リヤドやジッダなどの主要都市が抱える高い人口密度、電力消費の増大、未開発でまとまりのない住宅地区、といった問題を解決することが目的。	20 日 サウジガゼット
12	MasterCard and CrescentRating の報告書によると、ムスリム旅行者が好む旅行地として、リヤドが 40 の主要な国際的ショッピング都市のうち 9 位に位置付けられた。ちなみにドバイは 1 位、マナーマは 7 位、ドーハは 8 位、シャルージャは 12 位に位置付けられた。	21 日 アラブニュース
13	民間航空局によると、ジッダの新しいキング・アブドゥルアジーズ国際空港は 2017 年中旬に開港予定。発着便数が 1 日 500 便から世界トップクラスの 1,000 便に増加する。サウジ全土の空港利用者数は現在の 2,800 万人から 2020 年までに 4,500 万人になる予定。	24 日 アラブニュース

14	マッカ市によると、ジッダ近隣の 54 地域で見た目をきれいにするためのリノベーションが実施される。建設基準に合わない建築物や乱雑にデザインされた道路を改装し、ペットボトルが投げ捨てられた廃品置き場を片付ける。	25 日 サウジガゼット
15	ジャーザーン州の Al-Raith 地区では、上水道が整備されていないため不衛生な池の水を利用している。水トラックで運搬される水は非常に高価で手が出せない。	25 日 サウジガゼット
16	昨年、サウジは GCC 諸国から 660 万人の観光客を受け入れ、228 億 SR の収入を得た。内訳はクウェートとバーレーンが 33% ずつ占め、カタール、UAE と続く。滞在地としてはマッカ州が一番で、マディーナ州、東部州、リヤド州、アシール州と続く。	26 日 サウジガゼット
17	メトロ・ジッダ社は Obhur 横断橋の入札を開始した。事前資格審査の結果、8 グループが入札資格を得た。本事業は、ジッダ公共交通事業の一部である。	25 日 MEED
18	サウジの建設部門は上昇を続けており、2020 年までに開始される予定の事業にかかる予算が 11.25 兆 SR と、未だ中東で一番大きな建設市場となっている。若者人口の増大、宗教上の訪問者の増加、およびより良いインフラへの需要が産業を刺激し、2015 年から 2019 年までの間に 7.8% の成長が見込まれる。	26 日 サウジガゼット
19	リヤド市内の交通状況が、運転中の携帯電話使用、信号無視、無理な追い越しおよび違法駐車などによって日に日に悪化している。サウジ国内で自動車事故は常に発生しており、毎日平均 17 人が交通事故で死亡している。	27 日 アラブニュース
20	民間防衛局は、安全対策がなされていないことを理由に、リヤドで施工中の 8 つの塔建設事業を中断させた。建設検査官は、掘削作業、足場、はしご、及び労働者用の防護設備における手抜きを指摘した。	27 日 アラブニュース
21	ミシャール・ビン・アブドゥラー・ビン・ムサーイド東部州知事は、道路や橋などを含めた開発事業を 28 日に開始した。総事業費は 35 億 SR である。	29 日 サウジガゼット
22	ザーミル・スチール建設会社 (ZSCC) は、サウジ・アラムコが発注した EPC 事業 (事業費 : 1,930 万 SR) を獲得した。業務内容は、リヤド郊外のジャナドリア村にアラムコの新しい展示場を建設することである。	29 日 アラブニュース
23	住宅省は、もうすぐ 2 万軒以上の住宅を東部州住民に引き渡すと発表した。ダンマン在住の 1 万 3 千人 (順番待ちをしている人のうちの 35%) がアパートメント、土地、貸付金を受け取ることができる。	30 日 アラブニュース

24	<p>建築ブームに沸く湾岸諸国では防火・消火設備の市場が年率15%で成長しており 2020年には32億ドル規模になる見込みである。防火設備市場14億ドルのうちサウジアラビアが46%、6.4億ドルを占め、次いでUAEが34%、5億ドルである。</p>	31日 サウジガゼット
----	--	----------------

4. その他我が国の建設産業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

(サウジ労働事情)	
4日	<p>サウジは、アラブで2番目に最低賃金額が高く設定されている。専門家によると、賃金の上昇は生産性を上げるために必要であるが、同時に生産性が賃金の上昇を上回ることが重要である。(ア紙)</p>
10日	<p>サウジ政府には156万人の働き口があるが、20.5%は空席となっている。空席となっているポジションのほとんどが医療と教育分野であり、これらには高い技能が必要とされるためである。(ア紙)</p>
10日	<p>転職ウェブサイトの Bayt.com が中東北アフリカ(MENA)の諸都市について行ったランク調査では、サウジの東部州、リヤドおよびジッダがそれぞれ第7位から9位となった。リヤドの回答者の40%は、リヤドは給料が魅力的であると回答しており、50%は仕事を得るチャンスが大きいと答えている。(ア紙)</p>
11日	<p>労働省は、農業、漁業および畜産業のサウダイゼーションが90%を超えたと発表した。(ア紙)</p>
11日	<p>サウジ商工会議所によると、サウジ国内に技術者は23.5万人おり、うち3.5万人(14.8%)がサウジ人である。サウジ人の技術者の割合が低い理由として、給料が低いことが挙げられる。(ア紙)</p>
12日	<p>外国人労働者のための新しい身分証明書(Muqem ID)は10月15日から開始されたが、現在の居住許可証(イカーマ)の有効期限が切れるまでは切り換える必要はない。イカーマ更新時期が来たら、サウジ郵便でJawazatに送れば代わりにMuqem IDが郵送される。(ア紙、サ紙)</p>
12日	<p>Qassim 大学が国内における児童労働の実態調査を行った。それによると児童労働の89%はサウジ人児童であり、74%が12-14歳、両親の70%は文盲、49%が8人以上の家族である。仕事は野菜の店頭売りあるいは配達サービスで、稼ぎは1日50SRかそれ以下である。(ア紙)</p>
12日	<p>Jadwa Investmentによれば民間部門におけるサウジ人の年間採用数は2006-10年の平均64,000人から2011-14年には平均92,000人に改善されている。2015年上半期のサウジ人失業率は若干低下し11.6%、平均月額給与は2013年の5,171リアルから2014年には6.7%アップして5,519リアルであった。(ア紙)</p>
16日	<p>2015年現在、民間企業で働くサウジ人労働者数が2011年の70万人から170万人に増加した。そのうち、サウジ人女性労働者は2011年の5万人から増加して40万人となった。(ア紙)</p>

- 17日 労働法の38カ条にわたる改正が閣議了解された。発効は来週から。労働者保護を目的とした改正には、労働契約の様式統一、サウジ人の職業訓練、女性の労働環境改善などが含まれている。(ア紙)
- 19日 人材開発基金(HRDF)監督の下、「Our Youth Our Future」という新しい訓練プログラムが開始される。サウジ人の若者に対して6種の訓練コース(3年間)を提供するもので、彼らの能力の強化や就職の手助けとなることを目的としている。(サ紙)
- 23日 パスポート事務所および警察は、雇用者の元から逃げ出したメイドを1年間で88,000人以上逮捕した。うち、74%がエチオピア人であった。(サ紙)
- 27日 15歳以上2,500人のサウジ人を対象に行った調査では、サウジ人の75%が公的機関に就職することを望んでいた。(ア紙)
- 31日 労働省は、民間企業の週休を2日、週労働時間を40時間とするための検討を実施することを公表した。週労働時間が35時間の上、年金や医療手当についても優遇されている公的セクターとの差を埋め、サウジ人を民間企業に就職させることが狙いであるが、多くの企業は経済性が損なわれると主張している。(ア紙)
- 31日 国家遺産観光庁の観光情報研究所によると、観光関連分野における就労人口は2020年までに170万人に達する。観光分野は石油について2番目に重要な経済分野であり、サウダイゼーション率は既に28%に達している。

※ア紙：アラブニュース、サ紙：サウジガゼット